

## 第5回 サステナブルテクノロジーセミナー

# バイオリファイナリーが拓く次世代社会

## ～化石資源を消費しないクリーンでサステナブルな材料の世界～

化石資源である原油は、その精製・改質工程を意味するオイルリファイナリーにより、ガソリン・軽油等の燃料や、プラスチックをはじめ様々な化成品の原料物質などに変えられ、現代社会を支えています。本セミナーのテーマであるバイオリファイナリーは、再生可能なバイオマスから燃料や化成品原料を得ようとする試みです。平成28年度に改訂されたバイオマス活用推進基本計画の中では、「環境負荷の少ない持続的な社会の実現(多様な燃料や製品を体系的に生産するバイオマス・リファイナリーが構築され、石油化学製品等からバイオマス製品への代替が進み、持続的な社会システムを構築)」として、社会の持続可能性に貢献することが期待されています。

現在、バイオリファイナリーには、バイオエタノール等の燃料製造や、特定のバイオマスからのセルロースナノファイバーなどの有用素材の産生、未利用の木質や生ごみ等の廃棄物から有用資源を取り出すための低コストかつ環境に優しい方法の開発、など幅広い概念が含まれています。

今回、当財団はこの分野の将来性に着目し、産業界がバイオリファイナリーに取り組むための参考となるよう現状を整理することを目的に、NEDOの加藤氏をお招きし、バイオリファイナリーに関する世界の動向やこの技術を取り巻く社会情勢、日本国がこの技術に期待する思いなどを分かり易く紹介するセミナーを開催します。また、同時に北陸地域の企業および大学で現在進められている同分野の最先端の研究紹介を行います。これらの発表が、新規事業創出のヒントになり、共同研究などの産学連携や新事業・新製品の創出などに繋がっていくことを期待しております。

この分野にご関心のある企業、大学のご関係者のみなさま、奮ってご参加下さい。

○日時：平成31年1月28日(月)13:30-17:00 (交流会 17:00-18:00)

○場所：ホテル金沢 4Fエメラルド(金沢市堀川新町1番1号)

○プログラム(予定)

### 1. 開会挨拶

一般財団法人北陸産業活性化センター 専務理事 堂谷 芳範

### 2. 基調講演(質疑応答含め60分)

「バイオマスからの化学品製造の現状と今後の展望」

NEDO 技術戦略研究センター(TSC)環境・化学ユニット 加藤 知彦 氏

### 3. 事例紹介(質疑応答含め25分)

「バイオマスナノファイバー「BiNFi-s」とその製造法について」

株式会社スギノマシン新規開発部開発プロジェクトグループ長 大坪 雅之 氏

休憩（15分）

4. 研究紹介（質疑応答含め各25分）

「イオン液体を触媒として用いたバイオリファイナリー」

金沢大学 理工研究域 生命理工学系 教授(リサーチプロフェッサー) 兼  
金沢工業大学 COI 研究推進機構研究推進グループリーダー 高橋 憲司 氏

「バイオマスからバイオリファイナリーの実現に向けた機能性糸状菌の開発」

富山大学 大学院理工学研究部 ナノ・新機能材料学域  
機能性分子創成変換システム学系 教授 星野 一宏 氏

「バイオ電池の現状と展開 -持続可能な社会を目指して-」

福井大学 学術研究院工学系部門 繊維先端工学講座 教授 末 信一郎 氏

「アミノ酸リファイナリーによる高性能サステナブルプラスチックの開発」

北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス系 環境・エネルギー領域  
教授 金子 達雄 氏

5. 閉会挨拶

一般財団法人北陸産業活性化センター 常務理事 三瀬 隆

○交流会(参加無料)

17:00より、交流会を開催致します。ご発表された研究者の皆様もご参加されますので、奮ってご参加下さい。

○参加申し込み

<申し込み先> 一般財団法人北陸産業活性化センター

FAX:076-264-3900

Mail:sanka@hiac.or.jp

下記ご記入の上、FAXまたはメールで1月25日(金)までにお申し込み下さい。

企業・団体名		
ご連絡先	TEL: MAIL:	(ご担当 )
参加者氏名	部署・役職名	ご氏名
	部署・役職名	ご氏名

\*お申込みいただいた個人情報につきましては、当セミナーおよび当セミナーに関連する当財団からの情報提供を目的とする連絡以外には使用いたしません。